

第1回阪神アブレーション電気生理研究会 プログラム

日 時 平成 10 年 4 月 25 日 (土) PM 14:00 ~ PM 17:00
会 場 フェイム新大阪
当番世話人 中村 好秀「近畿大学医学部心臓小児科」

「阪神アブレーション電気生理研究会発足の経過の説明と了解」

近畿大学医学部心臓小児科
中村 好秀

演題 1

「2種類の機序が考えられた wide QRS regular tachy cardia の一例」

兵庫医科大学第一内科
清水 宏紀、峰 隆直、稲角 貴則、岩崎 忠昭

演題 2

「特異な伝導形態を呈する副伝導路を介した房室回帰性頻拍の一例」

大阪医科大学第一内科
児島 成之、中小路隆裕、横田 直人、成山 仁、田中 重美、石原 正

演題 3

「左房起源心房頻拍に対するカテーテルアブレーションの経験」

ベルランド総合病院循環器科
愛田 良樹、渋谷 敏行、塩谷 英一、山本健太郎、森下 昌亮
大阪医科大学第一内科
児島 成之
近畿大学医学部心臓小児科
福原 仁雄、中村 好秀

演題 4

「心房性頻拍のアブレーションにより発作性心房細動が消失した一例」

兵庫県立姫路循環器病センター循環器科
吉田 明弘、板垣 毅、鍬 寛之、梶谷 定志、宝田 明、林 孝俊
志手 淳也、岩井 愛雄、莊田 容志、藤原 征、北村 秀綱、吉田 浩

演題 5

「左側 Kent 束を伴った房室結節回帰性頻拍の一例」

近畿大学医学部第一内科
片山 克彦、高井 博之、藪下 博史、伊沢 弘、石川 欽司

演題 6

「‘Incisional’ 心房内回帰性頻拍に対する高周波カテーテルアブレーション」

近畿大学医学部心臓小児科
福原 仁雄、中村 好秀、横山 達郎